令和2年9月15日

新宮町長 長崎 武利 様

新宮町男女共同参画審議会
会長 豊 福 美 代

第2次新宮町男女共同参画基本計画の令和元年度
実施状況について

標記について、新宮町男女共同参画推進条例第22条第2項第2号の規定により、第2次新宮町男女共同参画基本計画の令和元年度実施状況報告に対する当審議会の評価・意見等を別添のとおり提出します。

つきましては、今後の施策実施にあたり検討されますようよろしくお願い致します。

第2次新宮町男女共同参画基本計画

令和元年度実施状況報告に関する新宮町男女共同参画審議会の 意見・評価

総合評価

第2次新宮町男女共同参画基本計画の令和元年度実施状況について、

- 第2次新宮町男女共同参画基本計画は、第1次男女共同参画基本計画で推進してきた取組を継続しており、一定の成果を挙げているが、課題となっている項目への追求、課題に対する取組が見受けられない。

具体的には、内部評価がBからAに向上した取組も多く、継続的な取組が定着し、成果が出ている一方で、C・Dの取組も増えており、今後の課題として捉えておく必要がある。

以上のことを踏まえ、一定の成果を挙げているものについては、引き続き取組を維持し、課題として挙げられるものについては、その要因を洗い出し、対応策を講じるなど、次年度以降の取組につなげるよう、第2次男女共同参画基本計画の趣旨に沿って、一つ一つ着実に取り組まれない。

なお、審議会での各委員からの意見・評価は次のとおり。

基本目標1 男女共同参画の意識づくり

- 町民への啓発や講座については、男女共同参画の視点で実施し、男女問わず参加していただける内容の講座やその周知方法も検討し、男女共同参画の推進に資するものとされたい。

基本目標② 男女がともに参画し、支えあう環境づくり

- 審議会委員の女性委員登用については、女性委員の増加のみに着目するのではなく、男女それぞれの立場からの意見を聴取し、事業や取組に反映できるよう、バランスの取れた構成を意識し、評価されたい。

男女共同参画の実現のためには、事業所や各種団体等において人材の育成を図る必要がある。今後、より人材育成に資する取組を実施されたい。

また、病児保育の受け皿、利用者が増えることは、女性が働きやすい環境が整ってきていることに繋がり、評価できる点である。

引き続き、仕事と子育てを両立した支援に努められたい。

コロナ禍におけるテレワークや在宅勤務の推進は、女性が働きやすい環境の中での取組であると考えられる。また、家庭内における性別による役割分担の解消にも留意しつつ推進されたい。

計画の推進

- 新宮町男女共同参画審議会の活動内容や取組の様子等を積極的に発信されたい。また、審議会の活動も併せて発信することにより、男女共同参画の啓発・周知にも繋がっていくものと考えている。